

その企業課題、高等教育機関と連携しませんか？

専門家の意見を聞きたい

学生の力を活用したい

新技術・新製品を開発したい

共同研究したい

ふくい産学官金サポーター機関とは？

- ▼「ふくい産学官金サポーター機関」とは、金融機関・商工団体のネットワークを活用し、県内高等教育機関の知見（シーズ）を企業に情報提供するとともに、企業の抱える課題（ニーズ）を高等教育機関へ橋渡しし、地域イノベーション創出を目指す機関です。
- ① 県内高等教育機関と連携を希望する際、橋渡しをします。
 - ② 企業に有益な高等教育機関の情報をお届けします。

未来協働プラットフォームふくい※1

ふくい産学官金連携

※1 未来協働プラットフォームふくいとは

未来協働プラットフォームふくいは、「知と人材の集積拠点」である県内の全ての高等教育機関の力を福井県の地方創生に活かすため、県内大学等と産業界・医療界・金融界・自治体からなる新たな協議体として、令和3年11月29日に県主導で構築した連携組織です。

参画団体は、福井県、県内8高等教育機関、産業界、金融界、医療界などから構成され、現在、6つの実行部門会議に分かれて、課題の検討およびその解決を行っています。当事業の担当は部門3「企業や地域の課題解決」であり、仁愛大学が責任大学となり、県内高等教育機関が県内企業や地域が抱える課題に向き合い、解決を図るための事業を実施しています。

県内高等教育機関への橋渡しの流れ



ふくい産学官金サポーター機関担当者

未来協働プラットフォームふくい

県内高等教育機関

必要に応じてマッチングの場に参加
※マッチングが行えない場合もございます。

- ・福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学
- ・敦賀市立看護大学・福井医療大学・仁愛女子短期大学
- ・福井工業高等専門学校

お気軽に、サポーター機関にご相談ください。



詳細はコチラ



主催：未来協働プラットフォームふくい実行部門会議3「企業や地域の課題解決」(仁愛大学、福井県総務部大学私学課)

お問合せ：未来協働プラットフォームふくい実行部門会議3「企業や地域の課題解決」コーディネーター

竹本 祐司(福井県まちづくりセンター代表理事) ☎090-7081-5789 ✉matching@machidukuri.fukui.jp